

京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻  
教授または准教授募集要項

令和1年7月16日

職種	教授または准教授
募集人員	1名
勤務場所	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 (住所:京都市西京区京都大学桂Cクラスター)
職務内容	資源工学講座計測評価工学分野、そして所属する社会基盤工学専攻や都市社会工学専攻および工学部地球工学科における教育・研究および運営に係る業務
専門分野等	<p>【専門分野】計測評価工学分野のミッションは、(1) 地殻にある鉱物・エネルギー資源の可採量を増進する、計画的かつ効率良い採出技術の開発、(2) 既開発資源を更に有効に開発・活用する技術に関する計測評価、非破壊検査の研究である。応募者は、石油・天然ガスなどの炭化水素や超深部地熱などのエネルギー開発、地下の高度利用などに必要な地殻内流体挙動の評価や計測、浸透流シミュレーションなどに研究業績を有し、地殻のダイナミクスに基づいた油層開発工学、水理地質学、地質工学、計測評価工学など資源工学の学術的發展に貢献できる分野を専門とすることが望ましい。</p> <p>【その他】社会基盤工学専攻資源工学講座(応用地球物理学分野、地殻開発工学分野)および都市社会工学専攻地球資源学講座(地殻環境工学分野、地球資源システム分野)と協力しつつ、上記職務内容の任にあたる。そして、計測評価工学分野に配属された学生の特別研究、修士論文および博士論文の研究を指導するとともに、社会基盤工学専攻および工学部地球工学科の上述専門分野に関連する講義科目、学生実験を担当する。</p>
資格等	博士の学位を有すること。当該分野に関する優れた業績を有し、熱意をもって、これらの研究教育に取り組める方。 なお国籍は問わないが、日本語での会話および文書による意思の疎通に支障のないこと。また英語による講義の担当が可能なこと。
任期	なし
着任時期	令和2年3月1日(または、それ以降できるだけ早い時期)
試用期間	あり(6ヵ月:本学教職員就業規則に基づく)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分相当) 休日:土日曜、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給

社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>封筒に「<b>応募書類</b>在中」と朱書きで表記し、書留で郵送すること。</p> <p><b>【送付先】</b> 〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 資源工学講座 応用地球物理学分野 教授 三ヶ田 均</p> <p><b>【応募書類】</b> 下記の提出書類を紙媒体に出力したもの1部とPDF形式で作成してCDまたはDVD1枚にしたものの両方を提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書: 写真貼付、生年月日、現住所、連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)、学歴(高等学校卒業以降)、学位、資格、職歴、賞罰、そして教授または准教授どちらを希望するかを明記のこと。</li> <li>2. 研究業績リスト 論文など: 査読付学術誌論文(Impact Factor 付雑誌の場合は最新のImpact Factor を付記のこと)、査読付会議論文、査読無または要旨のみ査読の論文、著書、総説、特許発明などに分類して記載すること。 競争的外部資金獲得実績: 科研費、共同研究、受託研究、公募研究など(代表か分担を明記すること)。</li> <li>3. 代表的論文5編の別刷(各1部)のほか、主な著書・総説を3編まで加えることができる。いずれもコピー可。</li> <li>4. これまでの研究内容とその成果の要約(和文2000字程度)</li> <li>5. 教育実績(教育実績、教育にかかわる著書など)および学会活動など社会貢献活動歴</li> <li>6. 着任後の研究計画と教育活動への抱負(和文2000字程度)</li> <li>7. 応募者について意見を伺える方2名のお名前と連絡先</li> </ol>
応募締切	令和1年8月30日(金) 必着
選考方法	書類審査を行います。面接を行うことがありますが、その場合の詳細は別途連絡します。なお、旅費・滞在費等は応募者の自己負担となります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出頂いた書類は、採用審査のみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類はお返ししませんので予めご了承ください。</li> <li>・適任者がいない場合は最終候補者を選考しないことがあります。</li> <li>・社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻については下記のホームページをご覧ください。 <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce</a> <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um</a></li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属する教員組織は地球工学系となります。教育・研究上は社会基盤工学専攻に所属します。</li> <li>・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。また、複数の応募者において公正な審査に基づき同等の能力があると認められる場合には、女性を優先します。</li> </ul>
<p>問合せ先</p>	<p>Fax: 075-383-3198 (担当: 三ヶ田 均)</p> <p>E-mail: mikada*kumst.kyoto-u.ac.jp (「*」を「@」に変えてください。)</p> <p>※選考に関する問い合わせには応じられません。</p>